

「いのちのパン」 —先週の講壇より—

「わたしはいのちのパンです」ヨハネ6:48【新改訳】

本日午後からは日英の役員会なのですが、通常3時に始まる所を今日だけは1時15分からになりました。その理由は、アメリカンフットボールの決勝戦スーパーボールの中継があるから！ 日語部の人たちにとっては、正直いいましてそれほど興味がないという感じですが、英語部にとっては一年に一度の大イベント。しかも今年のご当地カリフォルニアのチームが出場するわけですので、特別ということなのでしょう。日本の教会だったら、こういうことはちょっと考えられないかも知れません。リラックスした信仰生活を送る当地アメリカならではのエピソードだと思います。

趣味や娯楽でストレス解消したり、発散したり、気持ちを充電したり切り替えたりすることは、とても良いことだと思います。その上で、もっとも重要なことは、イエス様を人生の土台に置くということ。パンを食べてもまたお腹がへるように、何か楽しいこと、また鬱憤を晴らすようなことをしても、それはずっと続いて心を満たしてくれるわけではありません。だからいのちのパン、イエス様を心に宿すということ、これが人生で最も重要なことです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024年2月18日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇34:5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラスなどは、現在休止しています。

